



平成23年12月22日

各 位

会社名 相鉄ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 鳥居 眞
(コード番号 9003 東証第1部)

問合せ先 執行役員経営戦略室部長
滝澤 秀之
(TEL : 045-319-2029)

会社名 丸 紅 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 朝田 照男
(コード番号 8002 東証第1部)

問合せ先 広報部 報道課長
岩島 弘和
(TEL : 03-3282-4803)

株式の一部譲渡に関するお知らせ

相鉄ホールディングス株式会社（以下「相鉄HD」）、相鉄HDの子会社である相鉄ローゼン株式会社（以下「相鉄ローゼン」）および2008年（平成20年）より業務提携関係にある丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、本日、相鉄HDが保有する相鉄ローゼン株式の20%を丸紅へ譲渡するとともに、相鉄HD、相鉄ローゼン及び丸紅の3社間で新たな資本・業務提携契約を締結いたしましたので、その概要につき下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の背景・理由

相鉄HDでは、連結営業収益でも大きな割合を占める流通業を運輸業・不動産業と並ぶグループ事業の第3の柱と位置づけております。この流通業は今後の相鉄線沿線価値の向上及び相鉄沿線ブランドの創造において極めて重要な役割を持つ事業であり、流通業の中核会社である相鉄ローゼンは、相鉄線沿線において食品スーパー事業というお客様の日常生活に欠くことのできない機能を提供する会社であります。

この相鉄ローゼンは、食料品を中心に、衣料品・家庭用品を扱うスーパーマーケットチェーンとして、相鉄線沿線を中心とした神奈川・東京エリアにおいて事業基盤を形成し、沿線地域のお客様に「ときめき」と「やすらぎ」が調和する「快適な暮らしと食文化」をお届けするため、地域に密着して顧客ニーズを的確に捉え、時流に適応した商品づくりを通じて業容を拡大してまいりました。また、2008年（平成20年）には、食品スーパー事業に強いネットワークと優れたノウハウを持つ丸紅と業務提携を行いました。

上記の業務提携後、世界経済悪化に起因する消費者の生活防衛意識の強まりや食品スーパー市場の競争激化等、相鉄ローゼンを取り巻く環境は大変厳しい状況となっておりますが、営業時間の延長、恒例市の企画・販促、新たな商品調達・開発等による売上拡大施策を実施することにより既存店売上高の維持・拡大に努めるとともに、賃料や水道光熱費、物流費等の経費削減により企業体質の強化を図ってまいりました。

以上のような状況の中、相鉄HD、相鉄ローゼン及び丸紅は、既存の業務提携の枠を超えて、今まで以上に連携強化を図りつつ、相鉄ローゼンの経営改善を早急に実施していくことを検討していましたが、今般、食品スーパー事業の強化を志向する相鉄HD及び相鉄ローゼンのニーズと、食品流通分野を重点分野と位置づけ同分野の更なる強化を志向する丸紅とのニーズが合致いたしましたので、資本・業務提携を実施することといたします。

食品スーパー事業を取り巻く環境は依然厳しい状況にありますが、3社が一体となって協力することにより、お客様により一層のご支持がいただける小売業として、更なる発展を目指してまいります。

2. 資本・業務提携の内容等

(1) 資本提携の内容

丸紅は、相鉄HDより相鉄ローゼンの普通株式400株を取得いたします（取得価格30億円）。これにより、相鉄ローゼンに対する丸紅の議決権持分比率は20%となります。

(2) 業務提携の内容

本業務提携は、相鉄HD、相鉄ローゼン及び丸紅が、お客様第一主義の基本理念のもと、経営改善による相鉄ローゼンの業績の向上及び業容の拡大発展等を通じて、その企業価値の向上に寄与し、もって相鉄HD及び丸紅の企業価値の向上を図ることを目的としております。本業務提携の骨子は以下の通りです。

- ① 小売業に精通した人材を丸紅から相鉄ローゼンに派遣
- ② 食品スーパー事業に強いネットワークを持つ丸紅、丸紅子会社及び関連子会社を取り扱う商品の供給を相鉄ローゼンに対し提案
- ③ 相鉄HD、相鉄ローゼン及び丸紅それぞれが保有する経営資源及びノウハウを有効に活用することにより、相鉄ローゼンの競争力の強化及び効率化を推進

また、資本・業務提携経営改善策として、以下の内容について取り組んでまいります。

- ・ 相鉄線沿線での再開発地域における新規店舗の出店の検討
- ・ 駅ナカ・駅近での新規店舗フォーマットの確立
- ・ 相鉄ローゼングループの経営の深化
- ・ 商品開発力の強化とオペレーションの改善、販売強化、サポート機能の提供による生鮮・惣菜の強化
- ・ 新たなサプライチェーンの構築
- ・ 小売に最適かつローコストな情報システムの構築

3. 当事会社の概要

	相鉄ホールディングス株式会社 (平成23年9月30日現在)	相鉄ローゼン株式会社 (平成23年3月31日現在)	丸紅株式会社 (平成23年9月30日現在)
事業内容	運輸業、不動産業、流通業等	食料品他小売業	総合商社
設立年月日	大正6年12月18日	平成12年11月22日	昭和24年12月1日
本店所在地	神奈川県横浜市西区北幸一丁目3番23号	神奈川県横浜市西区北幸二丁目9番14号	東京都千代田区大手町一丁目4番2号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鳥居 眞	代表取締役社長 伊藤 英男	代表取締役社長 朝田 照男
資本金	38,803百万円	100百万円	262,686百万円
発行済株式数	490,727,495株	2,000株	1,737,940,900株
純資産	67,410百万円(連結)	9,712百万円	900,752百万円(連結)
総資産	522,164百万円(連結)	22,603百万円	4,915,060百万円(連結)
決算期	3月31日	3月31日	3月31日
大株主および持株比率	小田急電鉄(株) 6.57% (株)三井住友銀行 4.94% (株)横浜銀行 4.16% 日本生命保険相互会社 3.31% 相鉄共済組合 2.49%	相鉄ホールディングス(株) 100.00%	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 5.97% 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 4.34% ジェーピー・モルガン・チェースバンク 380055(常任代理人 (株)みずほコーポレート銀行決済営業部) 4.15% (株)損害保険ジャパン 3.23% 明治安田生命保険相互会社(常任代理人 資産管理サービス信託銀行(株)) 2.41%

4. 日程

平成23年12月22日(木) 取締役会決議(相鉄HD)
平成23年12月22日(木) 株式譲渡契約、業務提携契約等締結
平成24年1月1日(日) 株式譲渡(予定)

5. 今後の業績に与える影響

今期の連結及び単体に与える影響は軽微ですが、中長期的に両社業績向上に資するものであります。

以上